

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B2	特殊詐欺総合対策の推進		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	地域防犯活動推進費	
事業期間	平成27年度～	根拠法令	警察法第2条			宣言項目		
						分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化	
1	事業の概要 増加する特殊詐欺へ対処するため、「抑止」と「検挙」の両輪での継続的な対策を図る。 (1) 契約差金等による減額 ア デジタル情報解析の強化 $\Delta 2,721$ 千円		5 事業説明 (1) 事業説明 ア 被害水際防止作戦 (振り込め詐欺抑止対策員用資機材、通信回線料) イ 被害防止コール作戦 (特殊詐欺被害防止コールセンターの注意喚起架電に係る業務委託料) ウ 被害防止警告作戦 (特殊詐欺被害防止コールセンターの警告架電に係る業務委託料) エ 捜査用カメラの拡充 (カメラリース代) オ デジタル情報解析の強化 (情報解析用端末リース代) カ 資機材の整備 (受傷事故防止資機材等購入費) (2) 事業計画 ア 被害水際防止作戦 ホットライン通報により、振り込め詐欺抑止対策員を現場に派遣し、被害を水際で防止する。 イ 被害防止コール作戦・被害防止警告作戦により、被害に遭いにくい環境を醸成する。 ウ 捜査用カメラの拡充、デジタル情報解析の強化 カメラ捜査、デジタルデータの解析等により、特殊詐欺組織の実態を解明し、被疑者を早期に検挙する。 エ 資機材の整備 近年増加傾向にあるバリケード等で要塞化された組織的犯罪拠点を迅速に制圧し、被疑者を検挙するとともに、証拠隠滅を防止し、より多くの客観証拠を確保する。 (3) 事業効果 防犯への意識を向上し、高齢者が被害者となる特殊詐欺被害を抑止する。 被疑者を早期に検挙し、犯罪組織を壊滅させることで、特殊詐欺被害の拡大を抑止する。 (4) 補正予算の概要 契約差金等による減額					
2	事業主体及び負担区分 (国5/10・県5/10) (県10/10)							
3	地方財政措置の状況 (区分) 警察費 (細目) 警察活動費 (細節) 一般活動費 (積算内容) 都道府県警察費補助金対象経費							
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし							
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	$\Delta 2,721$						$\Delta 2,721$	161,654
現計額	164,375	65,298					99,077	